



菊池 巳喜男 議員

一問一答方式

遠野ふるさと公社の活性化に向けて

市長：…提案を受け止め改革に繋げたい

問……………

イオン盛岡南店「結いの市」の名称を「遠野風の丘盛岡店」等と変更し、知名度向上と遠野の観光情報を強化発信する考えはないか。

答(市長)……………

提案を受け止めながら、改革を進めていきたい。

問……………

市民利用向上に向け「遠野風の丘市民会員」等を新設し、ポイント制度を取り入れる等、市民が気軽に買い物に行ける環境を提案したいが。

答(市長)……………

ふるさと公社が行った調査では、市内利用者が3・2%であった。この数値を実数にする

と年間3万人が利用したということになる。つまり、市民が年に1回訪れている計算となる。この提案を受け止め改革に繋げたい。

メガソーラー建設から見る環境への影響は 市長…事業者に誠意ある対応を求めていく

問……………

小友町外山地区で進行中のメガソーラー建設は自然環境や景観破壊、更には災害や事故に繋がる影響が危惧される。状況把握しているか。

答(市長)……………

周辺部市民から、4月中旬頃から水質汚濁情報が寄せられた。市でも現地確認を行い、事業地からの表面流出による河川の汚濁、水田への濁水流入やパイプラインの土砂堆積等の懸念があることを聞き取っている。

問……………

遠野市では「遠野市景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する条例」が施行されている。この条例に基づき建設業者には周知徹底がさ

れているか。

答(市長)……………

3千mを超える事業対象としたこの条例の対象となっている。業者からは、条例に基づき届出が提出されている。これを受けて審議会に諮問され、
①公害防止・環境保全を市と協定すること。
②災害発生に繋がる事項は事前に対策検討すること。
③事業終了後の処分・撤去計画の提出する

こと
の3点について答申があり、市では答申結果を踏まえて事業者に指導を行った。

問……………

住民説明会の開催など対策を講じて行かないといけないが、どう考えるか。

答(市長)……………

事業者から沈砂池の拡張等が示され、住民説明会の準備が進められている。



山の表面が削られ、土砂が外山沢に流れ出している工事現場



新田 勝見 議員

一問一答方式

その他の質問

- 遠野ふるさと公社について
- 遠野早池峰ふるさと学校について

複式学級を解消できないか

教育長：…柱石に据えて議論が必要

問……………

市村合併後10年間で、児童生徒数が約半分となり、否応なしに2個学年で、小学校16名、中学校で8名以下になれば複式学級の編成となる。市内小学校において小友、附馬牛が2クラス、上郷、達曾部が1クラス、鱒沢が3クラス、全部で9クラスが、複式になっている。

学級編成の仕組み

答(教育長)……………

複式学級とは、複数の学年を一人の担任が受け持つ学級であり、これに新たな教員を加えて単式化できれば、児童一人当たりの教師の人数が増え、その分

教育効果が上がる。

複式学級を解消するために、教員を増やすということが1つの方策である。市町村が教職員を採用できる制度があることは承知しているが、教育水準を維持できる資質能力を備えた人材の確保、財政的問題、研修制度の問題等、数々の課題があると認識している。

問……………

学力検査の数値目標 偏差値で小学校53・9 中学校48・6としている。複式と単式では差があるのか。

問……………

市町村において教職員を採用できる制度があると答弁していた。課題はあるにせよ遠野の教育を考えた場合、児童に等しい教育環境が与えられるべきと考える。導入を検討できないか。

答(教育長)……………

少子化は、教育の問題だけではない。遠野市の教育は、知徳体を総合的に兼ね備えた人間の形成であり、柱石に据えて議論が必要と考えている。

答(教育長)……………

NPTという標準学力検査がある。全国市長会標準が50となる。小学校は、全国を上回

るが、中学校は下回る。小規模校の複式が低い傾向はない。少人数の教育が行き届いている。社会性の人間形成にデメリットがある。

